

## Unit 10

### (概要)

Part 3(会話問題)対策として、3回に分けて取り組む3回目です。発言の意図を問う問題をテーマに学習します。最も難易度の高い問題形式です。解き方は、ここでも質問文を先に読んだ上で会話を聞くという流れです。また、リスニング力を高める方法として、様々な声に出すトレーニングを実践します。

Part 7(読解問題)対策として、チャット形式の文章を題材にします。話の流れを素早く理解することが求められます。また、文章中に使われた口語表現を取り上げ、その意味を問う問題も出題されます。

Writing Test 問題(P131)では、メールの返信を書く練習をします。自分の意見を短い文で伝える練習として取り組みます。

### ◆ Unit 10 Listening (40分)

時間配分目安	授業進行案	問題数
Step 1 (10分)	新形式の問題(意図問題)の例題に取り組みます。内容を確認すべく、数回再生すると良いでしょう。P122の意図問題の説明は例題の前後に行います。	TOEIC 形式 3問
Step 2 (5分)	質問文の速読を行います。質問文を読み、意味を口ずさみます。ペアワークで確認すると良いでしょう。	6問
Step 3 (15分)	意図問題6問に取り組みます。次の2点を意識してもらいます。 ・会話が開始される前に質問文を先に読み、会話放送中は選択肢を見ておくこと ・意図問題を素早く発見しておくこと	TOEIC 形式 6問
Step4 (10分)	リピーティングとロールプレイングを通して、声に出すトレーニングを行います。復習宿題に適しています。	

### ◆ Unit 10 Reading (40分)

時間配分目安	授業進行案	問題数
Vocabulary (5分)	宿題の確認として扱うことをお勧めします。	
Step1 (5分)	本Unitで使用されている問題文の和訳をします。	4問
Step 2 (30分)	全体の意味を素早く理解することを意識しながら、Part 7形式の問題に取り組みます。演習時間の目安は1問当たり1-2分程度です。演習後は、ペアワークとして答えの根拠となる部分の共有とともに、話の概要を共有することをお勧めします。	TOEIC 形式 7問

## ◆ Writing Test (15 分)

時間配分目安	授業進行案	問題数
Writing Activity (15 分)	メールへの返信を作成します。書き終えた後には、ペアワークで互いの英文を確認すると良いでしょう。もしくは、メールによく使われる表現を紹介することをお勧めします。	TOEIC 形式 1 問

## 【Unit 11 の予習宿題】

\* P138 の単語を調べることを宿題にしておくことをお勧めします。